

伊方町議会第79回定例会に係る一般質問通告内容

質問者	質問の大綱	質問の相手
木嶋 英幸 議員	1 3期目の町政運営について	町 長
質問の要旨		
<p>第3期高門町政がスタートして2か月程経ちますが、立候補時における公約、再選後の所信表明等、広報等では書かれておりますが、ご本人の言葉で未だ耳にしておりません。無投票当選とは言え、ぜひここで全町民に何をしたいかを、ご本人の言葉で伝えて頂き、公約通り舵取りができていくか、町民にとって住みやすい住んで良かった伊方町と思って頂けるような町政になっているか理事者と議員は両輪で力を合わせてやらなければならないと思っています。</p> <p>その過程でそれぞれの見解の違いはあって当然で是々非々をしっかりと議論し、結果町民の為にやって良かったと言える努力をしたいと思えます。</p> <p>直接聞くことで熱意の伝わり方も違うはずですよ。</p> <p>今回私が特にお尋ねしたい事は、全国の自治体が一様に抱えている課題で少子高齢化、人口減少対策で伊方町はどの様な対策や方向性を考えておられるのかお尋ねします。</p> <p>次に予期できないとは言え、自然災害が起きた時の対策についてですが、よく言われている近い内に起こるであろうと言われる南海トラフ等、本町は特に原子力立地町であるが故の2次災害3次災害に対する防災対策、防災訓練等をしっかりと事前にやらなければならないと思えますが、これについても町長の所見をお伺いします。最後に生活の基盤である農林水産業の振興策があればお答えください。</p>		

質問者	質問の大綱	質問の相手
木嶋 英幸 議員	2 伊方町不当要求行為等対策条例について	町 長
質問の要旨		
<p>令和5年7月6日条例第19号が制定されましたが、この条例が制定される前と後で何か変化があったかお尋ねします。</p> <p>あれから1年半近く経ちますが変わった事があれば差し支えない範囲でいいので具体的に事例をあげ、どの様にして解決に向けたのかお伺いいたします。</p> <p>制定する際に事例をあげ、中途退職・早期退職の原因の一つと言っていた様に記憶しておりますが、この事が人口減少や人材不足の要因にならないようにしっかりと機能している事を願っております。</p> <p>町長の見解をお聞かせください。</p>		